



宝永小だより

No.15

福井市宝永小学校
令和6年10月30日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

2学期スタート! 10月16日(水)

5日間の秋休みが終了し、10月16日(水)から2学期が始まりました。始



<色づいてきた校庭の木々>

業式では、2学期も、自分の目標に向かって、あきらめずにがんばろうという話をしました。子どもたちの更なる成長を期待しています。

2学期も、子どもたちにとって充実した学びの多い教育活動を進めていきます。子どもたちが、笑顔で元気に学校生活を送ることができるよう、引き続き、地域・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



下記に、前号の「宝永小だより」に掲載しきれなかった1学期の様子から、順に、掲載します。

2年生 エンゼルランドでおもちゃ作りに挑戦 10月4日(金)

子どもたちは、

生活科「うごく うごく わたしのおもちゃ」の学習の一環として、「福井県児童科学館 エンゼルランドふくい」へ校外学習に出かけました。館内の展示エリアでは、様々な体験を通して、身近な科学に触れ、好奇心を刺激しながら学ぶことができました。

<展示エリアでの体験>→



「エンゼルおもちゃタウンであそぼう!」のコーナーでは、青(空気パワー)・ピンク(ゴムパワー)・黄色(ばねパワー)・赤(じしゃくパワー)の4つのおもちゃ屋さんを回って遊びました。子どもたちは、身近な物で作った動くおもちゃで遊びながら、〇〇パワーを感じ、動きの仕組みや面白さ、不思議さに気付くことができました。

その後、子どもたちは、青「くうきでポン」、ピンク「ビュンビュンカー」、黄色「とべとべくん」、赤「パクンへびくん」の中から1つを作って、持ち帰りました。今後、このおもちゃを使って、1年生と交流することを子どもたちは楽しみにしています。



<「とことこカメ」で遊ぶ>

<2年児童の感想>まず、赤のおもちゃ屋さんに行って、「パクンへびくん」であそんで、何がきらいで何がすきか、よくわかりました。つぎに、ピンクのおもちゃ屋さんで、「とことこカメ」のゴムパワーがすごかったです。青のおもちゃさんの「ふうせんシャトル」は、くうきパワーでとんで行きました。黄色のおもちゃさんでは、「それいけ! ホッピーくん!」がおもしろかったです。ばねパワーで、行きたいところにひとつとびでした。わたしが作ったのは、「とべとべくん」です。ばねパワーで、手でおさえて、おして、とんで行きました。すごかったです。1年生にあそんでもらって、「楽しい。」って言ってほしいです。



<おもちゃ作りに挑戦>

「10(じゅう)参観」スタート

9月から、「10参観」をスタートさせました。これは、教員同士が普段の授業を見合い、よいところをお互いに吸収して教員としての専門性を磨き、教員の資質能力を向上させることで、さらによりよい授業を目指し、児童の成長につなげることを目的とするものです。毎月10日前後の日を「10(じゅう)参観の日」とし、奇数月は奇数学年が、偶数月は偶数学年が授業を公開することになりました。参観後、参観者は、授業者にコメントを返すことになっています。子どもたちは、参観者がいることで、いつも以上に張り切って学び合っています。

10月8日(火)に実施した「10参観」での授業を1つ紹介します。4年2組の道徳「秋空にひびくファンファーレ」で、子どもたちは、「宝永小のよさは、だれがつくっている?」ということを語り合っていました。以前、この学級の子が、道徳のノートに、次のような振り返りを書いたことを担任教諭から聴きました。嬉しい限りです。

【宝永地区の自まは、宝永小】宝永小は、友だちがやさしくて、けんかがない、楽しい学校。先生たちがやさしく、人がこまっていると、やさしくこたえてくれる。だから、ぼくは、ここが一番、いい学校だと思っています。



<4年2組の授業の様子>

このような子のいる学級での語り合いの中から、さらに次のような意見が出されました。子どもたちから見た、本校の良さが、次々と語られました。このことが、めざす児童像の「ふるさとを大切にする子」につながっていくと考えています。子どもたちのこの思いを大事にしたいと思います。

- | | |
|---|--|
| <みんながやさしい>
・上級生がバケツの水をふいてくれた。
・全学年が助け合っている。
・友だちが、笑顔であいさつしてくれる。 | <先生方がやさしい>
・グラウンドのじゅんぴ。・水やり。
・あいさつ：笑顔で返してくれる。 |
| <協力>
・そうじ担当。
・給食の準備。 | <お宝たくさん>
・みんなで守っている。
・きょう味をもって見る。 |

- | |
|--|
| <地域の人やさしい>
・あいさつしてくれる。
・ボランティアに来てくれる。
・はた持ちの方：家族 |
|--|

見守り隊の皆様への「お礼の会」開催 10月10日(木)

1学期最終日に、見守り隊の皆様にお

集まりいただき、4月に行われた第1回情報交換会に引き続き、第2回情報交換会を開催しました。見守り隊の皆様からは、登下校時の様子について、様々な報告がなされました。

▲登校時、いくつかの班がまとまると、2列・3列と列が乱れる。

▲挨拶ができない子もいる。警戒しているのか？見守り隊は腕章をしているので、挨拶してもらえたら、うれしい。

▲下校時、交差点で、ばらけてしまう学年が見られる。

▲交差点の花壇ブロックの上に登って待つ児童がいるので、危ない。

▲校庭南側の南北の道路は、7時30分から8時30分までスクールゾーンになっているのに、進入車があり、危ない。

▲植木にスズメバチがいるところがあり、危ない。

その後、見守り隊の皆様は、子どもたちが下校班ごとに集合している体育館に移動し、子どもたちによる「お礼の会」に出席しました。子どもたちに、見守り隊の皆様を紹介した後、6年生の代表児童が、お礼の言葉を伝えました。そして、見守り隊の皆様や担当教諭が付き添って集団下校を行いました。



<お礼の言葉を伝える児童代表>

情報交換会で、見守り隊の皆様から報告された内容は、教職員で共有し、子どもたちに指導していきます。そして、子どもたちには、赤い腕章をつけている見守り隊の皆様にも元気な挨拶でお礼の気持ちを伝え、2学期も、交通ルールを守って、安全に登下校してほしいと願っています。地域・保護者の皆様には、日頃より、子どもたちのために登下校の付き添いや温かい見守りをいただき、ありがとうございます。2学期も、お世話になります。よろしくをお願いします。

1・2年生 プロの演奏に触れる 10月18日(金)

福井県の文化芸術体験プログラム「ふくい文化の

担い手育成プログラム」の1つとして、「ミニコンサート鑑賞会 in ハーモニーホールふくい」が開催されました。子どもたちは、福井鉄道を利用して、ハーモニーホールふくいへ行きました。福井鉄道に初めて乗る子もいて、マナーを守ることの大切さを学ぶ機会にもなりました。



<電車に乗る子どもたち>

大ホールでは、プロの演奏者が、パイプオルガンとバイオリンを演奏してくれました。子どもたちは、楽器の説明や生演奏を聴くことができました。音色の美しさや響きに浸る素敵な鑑賞会となりました。

<2年児童の感想>ハーモニーホールで、えんそうを聞きました。パイプオルガンが、すごく大きくて、ひくい音や高い音が出ていて、きれいでした。バイオリンの音をはじめてなまで聞けて、よかったです。

4・5・6年生 感動した「こころの劇場」 10月21日(月)

「こころの劇場」とは、一般財団法人舞

台芸術センターと劇団四季が、日本全国の子どもたちに舞台を通じて生命の大切さ、人を思いやる心、信じ合う喜び等、人が生きていく上で大切なことを語りかけるプロジェクトです。

子どもたちは、フェニックスプラザ エルピス大ホールで、劇団四季ファミリーミュージカル「ふたりのロッテ」を鑑賞しました。この物語は、お互いを知らずに別々の町で育ったふたごの姉妹の話で、ある夏、林間学校で偶然に出会い、別れた両親を仲直りさせるため、大胆な計画を立てて行動するという話です。子どもたちは、力を合わせて立ち向かえば、どんな扉も開けられるということと、勇気と希望について深く考えるきっかけになったようです。

<4年児童の感想>ミュージカルを見るのは初めてなので、目の前でみると、とてもドキドキして、すごいなと思いました。はなればなれになったふたごが出会えて、よかったと思います。お手伝いさんが、手紙を書いているところがおもしろかったです。家族4人が、また、いっしょにくらせてよかったと思います。また、見てみたいです。

<5年児童の感想>「ふたりのロッテ」を見て、ダンスや歌を歌っているのがすごいなと思いました。ダンスをしているとき、みんながそろってました。劇をしている人の声が高くてきれいだなと思いました。ダンスをしているとき、けがをしたりしないのかなと思いました。どうやって練習をしているのかが気になりました。わたしも劇をやってみたいなと思ったけど、わたしは声も小さいし、はずかしがり屋なので無理だと思いました。大きい声で話せるようにしたいです。来年も、見に行きたいです。次に行くときは、どんなのが見れるか楽しみです。

<6年児童の感想>わたしは、「ふたりのロッテ」を見て、最後に4人でいっしょに暮らせるようになったのがよかったなと思いました。4人の生活をもどすために入れかわるというロッテとルイーゼの勇気がすごいなと思いました。性格が全くちがう2人なのに、勇気を出して入れかわったから、お父さんやお母さんも、そのことに気がついて、元のようにいっしょに暮らすようになったのだと思いました。ダンスのシーンでは、動きがぴったりとそろっていて、すごいなと思いました。わたしは、力を合わせる大切さを学びました。学校でも、何事も、友達と力を合わせて達成したいです。



*10月22日(火)のマラソンデーでは、ボランティアで指定の場所に立っていただいたり、応援にかけつけてくださったりして、ありがとうございました。お陰で、マラソン日和の中、子どもたちは、全力を尽くすことができました。詳しくは、次号に掲載します。

*10月27日(日)に、宝永公民館文化祭が開催されました。PTA ふれあい広場も開催され、PTAの皆様には、準備から当日のゲーム・バザー・飲食の各コーナーで、大変お世話になりました。当日は、どのコーナーも、大盛況でした。子どもたちも、楽しいひとときを過ごすことができました。本当に、ありがとうございました。

*11月6日(水)~8日(金)は、教育ウィークとして、2~4校時に学校開放を行います。ただし、7日(木)は、2・3校時のみの開放となります。先日、配付したお便りをご覧ください、どうぞ、ご来校ください。